

## 20年間の感謝



社会福祉法人 ほどがや

理事長 黄金井 渡

平素は格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、この度、当法人は創立20周年を迎えることができました。これもひとえに、地域住民の皆様、ご利用者様とご家族、ボランティアの皆様、そして福祉関係者の皆様をはじめ、多くの方々のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

当法人の歴史は、横浜市が市内18区に地域活動ホームを設置する考えを示したことからはじまります。

横浜市は市単独事業として平成11年3月に「横浜市障害者地域活動ホーム事業要綱」を制定しました。保土ヶ谷区においても、地域住民や関係機関が一体となり、平成14年に設立準備会が発足。委員会の議論の中で、「如何なる組織からも干渉されない無色の法人…」「保土ヶ谷区に相応しい地活…」「オール保土ヶ谷…」が確認されたことを初代理事長の吉田昌美氏からお聞きしたことを鮮明に覚えております。

このような約2年の準備期間を経て、平成16年2月に法人設立、同年10月に市内8館目の地域活動ホームとして「地域活動ホームゆめ」を開所いたしました。

創立当初より、私たちは「地域に根ざした、利用者本位のサービス」を目指し、様々な事業に取り組んでまいりました。国事業や横浜市からの委託事業も積極的に行いながら、地域社会に貢献してまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、私たちの活動を大きく変えました。感染拡大防止のため、職員一同が力を合わせ、様々な対策を講じてまいりましたが、ご利用者様や職員の安全確保、事業の継続という課題に直面し、苦しい時期もありました。

この困難な状況の中で、改めて「住み慣れた街で安心して暮らしていくための生活支援」という私たちの使命を再確認し、地域の皆様とともに歩いていくことの大切さを痛感いたしました。

創立20周年を機に、私たちは新たな章をスタートさせます。地域住民の皆様、そして関係各位の皆様とともに、より一層、保土ヶ谷区の発展に貢献してまいりたいと考えております。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。